



# いちせNEWS



## 議会報告【平成30年9月議会】秋号 Vol.12

### 9月議会一般質問

#### 「医療対策について」

- 浦安市国民健康保険の医療費抑制策を推進しました！
- 浦安市における自殺のない社会づくりを推進しました！（ホームページ掲載）
- 骨髄ドナー登録の支援制度が来年度に向けて具体化されます！

#### ジェネリック医薬品の普及について

■75歳以上は後期高齢者医療制度へ移行され、その影響で浦安市国民健康保険への加入者が減少し続けています。また、浦安市の高齢化率(65歳以上人口の割合)は12年間で9.37%から16.8%まで進み、医療費も増加傾向にあります。そこで、まず医薬品から医療費の抑制を推進するため、質問に取り上げました。

**質問1** ジェネリック医薬品の市内普及率と千葉県内における普及率の順位は。

**答弁1** 平成30年4月で67.9%。千葉県全体の普及率が72.4%で、それよりも低い状況。

※ジェネリック医薬品：先発医薬品と同じ有効成分を使っており、品質、効き目、安全性が同等な薬で、先発の医薬品より安価。

**質問2** 今回市で策定されたデータヘルス計画では、ジェネリック医薬品差額通知の数値目標が掲載されていない。他の自治体と同様に、数値目標を出して取り組むべきと考える。

**答弁2** 国が数値目標を80%としているので、80%を目指し取り組んでいきたい。

**質問3** ジェネリック医薬品への切り替えを促進する仕組み。例えば通知する回数や、差額の金額などの見直しについて提案したい。

**答弁3** ジェネリック医薬品の差額通知事業は平成24年度から実施し、毎年度、通知の要件を見直し、より効果的な通知方法を模索している。平成28年度からは1被保険者当たり500円以上の差額がある場合に通知をしている。今後も効果ある通知方法を検討し、事業を進める。

医薬品名	処方実績	自己負担総額	ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担総額(仮定)	差額(仮定)
ジェネリックアロプリスタール錠	2,550	798	336	
オゾンナトリウム注射液	1,900	546	228	
計		1,344	564	

※1 お薬に印がった金額のみ表示しております。実際の支払は支払金額には、送料、管理料等の別費用が含まれております。  
 ※2 通知対象の割合は、同一成分のジェネリック医薬品に切り替えられた場合の自己負担総額を比較して算出しております。但し、ジェネリック医薬品は複数存在している場合、金額にも差があります。  
 ※3 表示されている金額は、ジェネリック医薬品は自己負担し、且つ特約薬局や調剤薬局などで取り込みを行っている場合です。薬局別の自己負担額が異なる場合があります。  
 ※4 ジェネリック医薬品への変更方法  
 薬局の薬架に貼られている薬剤に「ジェネリック医薬品への切り替えを希望します。」とお読みください。また、お薬の内容(薬名、薬量や時間、調剤用など)に関するお問い合わせについては、ご担当の医師・薬剤師にお聞きください。  
 ※この通知の発行についてはコールセンター(相談受付) 0120-53-0000へお問い合わせください。

ジェネリック医薬品差額通知  
(500円の差額がある時に通知)

浦安市東野在住  
 連絡先 080-9804-9734  
 Email: kichise4649@gmail.com  
 発行者:いちせ健二 後援会

市民相談は  
お気軽に!



公明党 いちせ

検索

詳細はホームページで



## 骨髄移植の施策について

■全国で毎年約4千人の方々が、骨髄移植を必要としています。その移植率は毎年6割程度。理由として、白血球の型の合う人が通常、数万人に1人という現状があり、型が合ってもドナー登録者本人の勤務先との調整難等が課題となっています。これらの課題解決のため、浦安市でもドナー登録を支援し、骨髄移植を円滑に進められるよう、質問に取り上げました。

**質問1** 平成31年度より具体的にドナー支援事業が事業化されるよう、予算措置もふくめ検討すべき時期では。

**答弁1** 骨髄抹消血髄幹細胞移植の促進のためのドナー支援事業は、県内18の自治体が事業化している。助成内容は、ドナーが通院日入院に要した日数に応じて、助成金を交付しているため、本市でも事業化に向けて検討していきたい。



**質問2** 骨髄移植を行うと、これまで摂取したワクチンによる抗体がなくなり、ワクチン再接種が必要であると聞いている。このワクチン再接種には、およそ20万円程度の個人負担が必要になると聞いている。ここで、市はこのような方々への費用助成をする考えはあるのか伺う。

**答弁2** 県内の一部の自治体では、骨髄移植をした方が、過去に接種した予防接種の効果が無くなることに対して、再接種するための費用を助成している。本市としては、引き続き他市の状況を研究して参りたい。



## 「交通対策について」

○交差点の安全性向上を推進し、具体的な改善に向けて前進しました！

## 東野交差点について

**質問** 交差点の右折信号には、右折レーンが必要であるということ把握した。交差点の安全性向上から、東野交差点のさくら通り側にも、右折信号を警察に要望して頂きたいが、その準備として市にさくら通り側へ右折レーンを作って頂きたい。

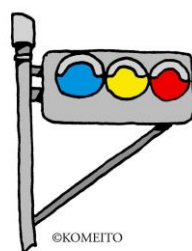
**答弁** まず東野交差点の交通量を把握する必要があり、今後、交通量調査を行い、その結果を踏まえた上で、右折レーンの必要性について検討したい。



## 東野二丁目から東野三丁目へ幹線5号を横断する手段について

**質問** 昨年12月議会で公明党秋葉議員が取り上げたこの箇所における横断歩道と信号設置の可能性について伺う。

**答弁** 平成20年度に一度、浦安警察署に設置要望をしたところ難しいとの見解が示されたが、東野三丁目の複合施設の開発に伴い、生活動線に変化が生じると考え、浦安警察署と協議してきた。その結果、現在、浦安警察署から千葉県警察本部に対し、設置要望が出されている。



幹線5号浦安中央病院前付近